

杉並農人

Suginami Nōjin



第17号

杉並の農家が輝いている。



新鮮で安心して食べられる減農薬・無農薬の野菜。

日々の生活をいろどる花々。

都市空間に広がる農の風景は人々の心を癒します。

杉並には、地元を豊かにし、街に潤いを届けている農業者がいます。

即売会や畠の直売所で、採れたての農産物を販売し、

子どもたちには、学校給食や社会科見学を通して食や農の大切さを伝えています。

区民に寄り添い、がんばる杉並の農業者を“杉並農人”と呼び、紹介します。

杉並区の農業 DATA

● 農家戸数：127戸
※令和3年4月1日現在

● 農地面積：38.61ha (386,100m²)
※令和3年4月1日現在
※農地のある区部11区で5番目の農地面積
※野菜・果樹の他、植木・切り花等の栽培も多い

● 野菜の生産量ベスト3
1位 トマト 87トン
2位 ダイコン 81トン
3位 ナス 76トン

● 果物の生産量ベスト3
1位 柿 11トン
2位 キウイフルーツ 5トン
2位 栗 5トン

東京都農業会議
「区市町村別農業データブック(令和2年度)」より

杉並産のおいしさ届ける、井草の野菜畑

マルシェで人気のカラフルな野菜たち

井草の野菜農家・篠清孝さんの畑は、車が行き交う旧早稲田通り沿いにある。柿の木陰をくぐって農地を案内してもらうと、カラフルな野菜たちが夏の日差しを浴びて収穫を待っていた。トマト、ピーマン、トウモロコシなどの定番野菜に加え、消費者の「食べてみたい」という心をくすぐる新品種を育てている篠さん。「ちょうど今はナスとズッキーニの最盛期。味はもちろん、美しい色や形も楽しんでほしくて、さまざまな種類を育てているんですよ」と指さす先には、真っ白やラベンダー色の長ナス、小粒の白ナス、一抱えあるオレンジ色の丸いズッキーニなどの愛らしい姿が。白ナスは油との相性が良くトロッとした食感が人気で、丸いズッキーニはひき肉を詰めてまるごとオーブンで焼くとおいしいという。

春は葉野菜、秋冬はカブやブロッコリーなど年間30~40種類の野菜を栽培し、畑の直売所や「JA東京中央

ファーマーズマーケット荻窪」などで販売。毎月1回、第3土曜日には、座・高円寺(杉並芸術会館)で開かれるマルシェ「座の市」に出品し、旬の味を地域に届けている。

「ピーマン食べられるようになりました！」

篠さんは、曾祖父から続く農家の4代目。大学卒業後は輸入商社で約10年間、サラリーマン生活を送っていた。「その頃、家庭の事情で、それまでは手伝う程度だった農業に主軸を移すことに。最初は見よう見まねでしたが、納得ゆくまで野菜に向き合えるこの仕事は、どうやら自分に合っていたようです」と、目を細めて振り返る。自然相手の農業を30年余り続ける中で、環境の変化も敏感に感じてきた。「年々、夏の気温が上がり、秋口に育てるキャベツなどは生育管理に努力が必要になりましたね。昔は、この辺で一番高さがある建物といえば、畑の向こうに見えるカトリック下井草教会でしたが、次第に見



1. 小粒の丸い形がかわいらしい、白ナス

2. 「カフェ アンリ・ファーブル」のシェフが畑を訪れ、パスタの素材として選んだソラマメ

上げるようなマンションが増えたので、ビル風に野菜が負けないよう栽培を工夫しています」。気候に左右されづらく安定的に供給できるカラーピーマンをハウス栽培し、主力野菜の一つに据えている。

今では日曜の朝、近隣のマンションの上階から、直売所に販売の目印の旗が立つのを見て、お客様がやってくるそうだ。「採れたて野菜のファンになり、この間初めて子どもがピーマンを食べてくれました！」と教えてくれた若いお母さんの笑顔が忘れないという。

カフェとのコラボで生まれた 「すぎなみ野菜パスタ」

「何よりうれしいのは、野菜を楽しみにしてくれている近所の人との交流です」と語る篠さん。畑で作業していると「そのネギ、売ってくれませんか?」、「今夜は鍋にしたいので白菜がほしいのですが」と声をかけられるこ

とも多い。収穫できる状態なら、こころよく、その場で取つて販売するという。また「座の市」への出品が縁となり、座・高円寺2階の「カフェ アンリ・ファーブル」のシェフが畑を訪れたことも。カフェで毎週水曜日と土曜日に出される週替わりメニュー「すぎなみ野菜パスタ」に旬の素材を提供している。

令和2年度には、消費者の意見を大切にしながら、地域に溶け込む篠さんの営農努力が評価され「企業的農業経営顕彰」を受賞(※)。「杉並産野菜の可能性は、まだまだたくさんあります。特産品と言えるような作物の育成に挑戦してみたいし、フードロス削減を目指して余剰野菜のドライ加工もやってみたいですね」と、自然体の笑顔で夢を語ってくれた。

※…企業的農業経営顕彰:一般社団法人東京都農業会議が昭和36年より実施している顕彰制度。篠さんは企業的経営を目指す先駆的な農家として「東京都農業会議会長賞」を受賞した。

篠 清孝

昭和32年、杉並区井草生まれ。約10年間のサラリーマン生活を経て就農。現在、約29ha(2,900m²)の農地で、都会の消費者が親しみやすい品目を選び、年間30~40種類の野菜を栽培している。座・高円寺のマルシェ「座の市」や「カフェ アンリ・ファーブル」に野菜を提供。杉並区認定農業者。JA東京中央杉並中野生産部会・副部会長

直売所／杉並区井草3-28
篠農園

*コインロッカ式の自販機を設置
(百円玉使用)

*主に日曜9:00ごろ~(不定期)。
「直売 杉並農産物」のぼり旗が販売中の目印。

座・高円寺「座の市」に、 杉並産野菜を買いに行こう！

JR高円寺駅北口から徒歩約5分の「座・高円寺(杉並芸術会館)」では、毎月1回・第3土曜日に「座の市」を開催しています。劇場の入り口前広場には、国産小麦のパン、各種スパイス、海産物やこだわりフルーツなど、おいしいものがズラリ。中でも、「杉並産野菜」の販売テントは人気コーナーの一つです。篠清孝さんの農園(本号p3-4で紹介)や、志村農園(井草4丁目)から仕入れた新鮮な旬野菜が並びます。地元産野菜のメリットは、畑で完熟した作物を短時間のうちに消費者の手元に届けられることです。「みずみずしくて美味しい」と、杉並産野菜のファンが増えています。

●「座の市」の開催情報 ⇒ p6に掲載



さまざまな色や形のズッキーニ、長さが特徴の「マー坊ナス」、朝もぎのトウモロコシ、シャキシャキした食感の空心菜など杉並産の旬野菜が並ぶ

座・高円寺2階 カフェ アンリ・ファーブル

「すぎなみ野菜パスタ」

毎週水曜日と土曜日に「すぎなみ野菜パスタ」を提供中！写真は篠農園のソラマメを使った「いわしとそら豆のフレッシュトマトソースパゲティ」(p4で紹介)。日曜日にはカフェのカウンターで「Sunday*座の市」を開き、杉並産野菜を販売しています。



令和3年度 杉並区農業祭

11月6日(土)・7日(日)開催！

「杉並区農業祭」は杉並の農業の魅力を知っていただく絶好の機会。毎年秋に、すぎなみフェスタと同時開催され、多くの来場者でぎわいます。メイン・イベントは地元産野菜、果物、花卉(かき)の品評会。農家の皆さんが丹精込めて栽培した選りすぐりの農産物が出品陳列され、審査後、即売会が行われます。会場には若手農業者が作った「野菜の宝船」と「花のオブジェ」を展示。ほかにも寄せ植え体験、工作ブース、区内農家による直売テントなどが人気です。
※花卉(かき)…観賞用に栽培する植物(花・葉・実などのこと)



MARKET SCHEDULE 2021

杉並産の野菜を 食べてみたいと思ったら！

杉並産野菜は農家の直売所のほか即売会などでご購入いただけます。ぜひ足を運んでみてください。



開催日	イベント名	場 所	販売農産物	問合せ先
毎週火曜日	JA東京中央 杉並中野支店即売会	JA東京中央 杉並中野支店 (桃井 2-3-4)	野菜・草花	JA東京中央 杉並中野支店 TEL.03-3399-8983
毎週木曜日	JA東京中央 城西マルシェ	JA東京中央 城西支店 (成田東 5-18-7)	野菜	JA東京中央 城西支店 TEL.03-3392-7271
毎週木曜日	JA東京中央 高井戸マルシェ	JA東京中央 高井戸支店 (高井戸東 3-22-11)	野菜	JA東京中央 高井戸支店 TEL.03-3331-5181
毎月第3土曜日	座の市	座・高円寺 (高円寺北 2-1-2)	野菜	座・高円寺 TEL.03-3223-7500
10月31日(日)	マルシェ in 萩窪地区民センター	萩窪地区民センター (萩窪 2-34-20)	野菜・草花	萩窪地区民センター協議会 TEL.03-3398-9127
11月6日(土)・7日(日)	農業祭 (すぎなみフェスタ同時開催)	桃井原っぱ公園 (桃井 1-8-1)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
11月下旬～12月上旬予定	JA東京中央 井荻マルシェ	JA東京中央 井荻支店 (今川 1-17-15)	野菜・草花	JA東京中央 井荻支店 TEL.03-3395-3361
12月中旬予定	JR 萩窪駅 130周年記念イベント	萩窪駅北口広場 (上荻 1-7)	野菜・草花	JA東京中央 杉並事業所 TEL.03-5349-8792
12月3日(金)	JA東京中央 城西生産部会即売会	杉並区役所本庁舎 中杉通り側入り口前 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花	JA東京中央 杉並事業所 TEL.03-5349-8792
12月10日(金)	JA東京中央 杉並中野生産部会即売会		野菜・草花	JA東京中央 杉並事業所 TEL.03-5349-8792
12月24日(金)	杉並区グリーンクラブ即売会		野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
3月末～4月初旬予定	春の即売会	杉並区役所本庁舎 中杉通り側入り口前・南側広場 (阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花 植木	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136

※上記以外にも即売会の開催予定があります。詳細については「広報すぎなみ」紙面や杉並区公式ホームページにて情報をご確認ください。

※新型コロナウィルスの感染拡大状況や天候等の事情により中止や変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

常設直売所

ファーマーズマーケット萩窪

新鮮な野菜・草花のほかに加工食品も扱っています。

場 所 阿佐谷南3-13-2
TEL.03-5349-8791

営業時間 10:00～16:30

定休日 日曜・月曜・祝日・年末年始



杉並農人 第17号

2021年10月

企画：杉並区

制作：NPO法人チューニング・フォー・ザ・フューチャー

協力：杉並区農業者（JA東京中央城西生産部会、JA東京中央城西地区青壯年部、JA東京中央杉並中野生産部会、JA東京中央杉並中野地区青壯年部、

井草園芸研究会、高井戸花卉研究会、杉並区グリーンクラブ）、JA東京中央、NPO法人劇場創造ネットワーク／座・高円寺、杉並区民の皆さん

◎お問い合わせ

杉並区産業振興センター都市農業係 〒167-0043 杉並区上荻一丁目 2-1 Daiwa 萩窓タワー2F TEL : 03-5347-9136

参考：杉並区発行「ふれあい農業すぎなみ 農産物直販マップ 2021」

※杉並区 HP でも公開しています。「直販マップ」で検索してみてください。